

令和 4年度 第 3 回 地域密着型運営推進会議録

事業者名 住所	社会福祉法人 砂川福祉会 砂川市西3条南10丁目3番1号	
事業所名 住所 サービス種類	地域密着型特別養護老人ホーム福寿園(サテライト型)・在宅老人デイサービスセンター(地域密着型) 砂川市三砂町55番地6号 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護・地域密着型通所介護	
開催日時 開催場所	令和 4年 8月17日 在宅老人デイサービスセンター	
出席者内訳	事業者:	小澤 敏博(施設長) 北谷 将文(相談支援係長) 梶 信子(主任生活相談員) 古舘 輝一(相談支援主任)
	利用者・家族:	1名
	地域代表:	1名(三砂町内会 会長) 1名(元砂川地区広域消防組合消防長)
	市・包括職員:	1名(砂川市役所 高齢者支援係職員) 1名(地域包括支援センター)
	見識者・その他:	0名
議題・課題	1、地域密着型利用状況報告 2、施設活動報告 3、その他のご意見・ご要望等について	
報告事項	1、地域密着型利用状況報告(別紙参照) 2、施設活動報告(別紙参照)	
評価(感想等)		
要望、意見及び助言等	地域包括支援センター:1. 食事の配膳時間は何時頃ですか? 2. 今、どこの委託業者が入っているのですか? 事業者:1. 朝食7時半、昼食12時、夕食17半で提供しています。配膳の関係で多少前後します。 2. 現在は、アメニティ開発に委託して食事の提供をしてもらっていたが、アメニティ開発のほうから撤退の申し出がありました。そのため、9月より日清医療食品株式会社に委託業者が変更になります。	
その他必要な事項		

令和4年度 第 3 回地域密着型運営推進会議 進行次第

開催日 令和 4年 8月17日（水）

時 間 17：30～18：00

場 所 在宅老人デイサービスセンター

1. 開会

2. 議事

（1）地域密着型利用状況報告について

- ・別紙資料参照

（2）施設活動報告

- ・各種委員会紹介（生活委員会と給食会議）

（3）その他のご意見・ご要望等について

地域密着型特別養護老人ホーム要介護度別入所者数

R4年6月

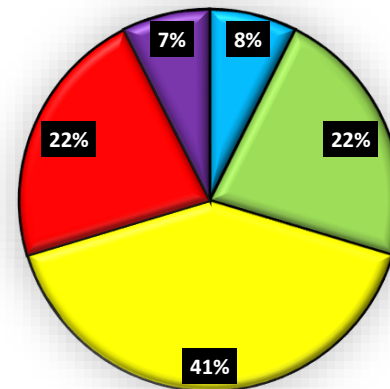
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
砂川市	2	6	11	6	2	27

平均介護度 3.00

入所 1名

退所 0名

要介護度入所者数 6月



■要介護1 ■要介護2 ■要介護3 ■要介護4 ■要介護5

R4年7月

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
砂川市	2	6	10	7	3	28

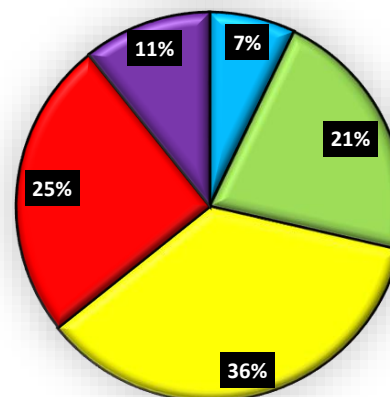
平均介護度 3.11

入所 1名

退所 0名

要介護認定・区分変更者
1名:要介護3→要介護5

要介護度入所者数 7月

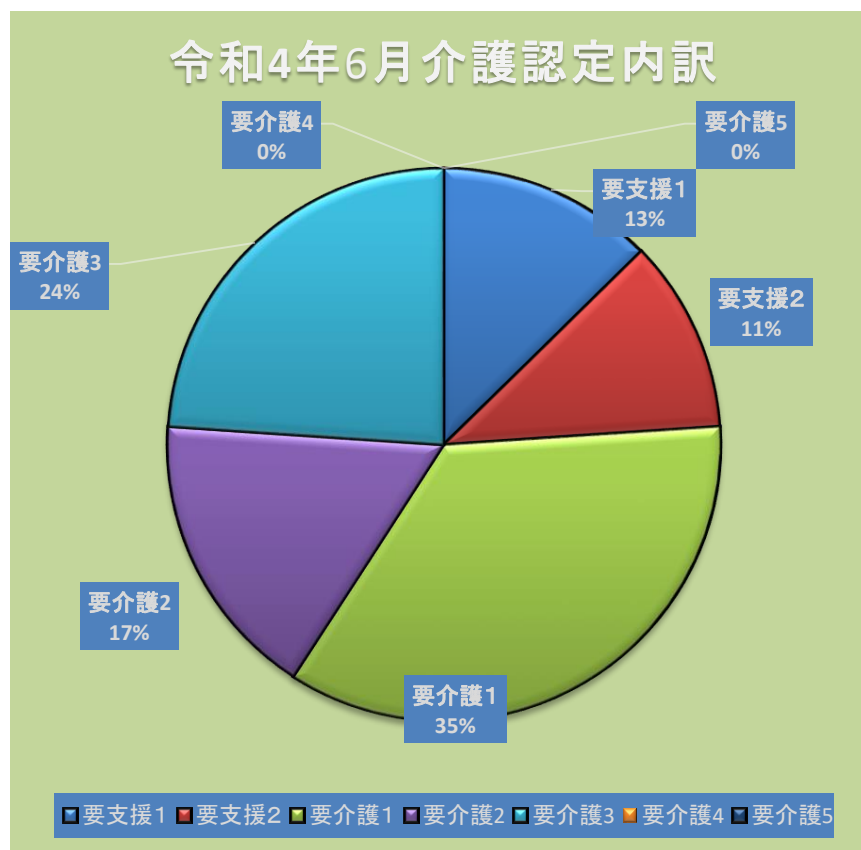


■要介護1 ■要介護2 ■要介護3 ■要介護4 ■要介護5

6月時点の地域密着型入居者待機人数は、53名
男性:14名
女性:39名

令和 4年7月～8月 デイサービス 曜日別登録者数

		月		火		水		木		金		総計
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
7月	介護認定	5	13	2	10	3	12	3	10	4	12	74
	(介護)1日現在曜日別利用者数	18		12		15		13		16		
	身障			1						1		
8月	介護認定	5	11	2	10	3	10	3	11	4	12	71
	(介護)1日現在曜日別利用者数	16		12		13		14		16		
	身障			1						1		
	介護認定											0
	(介護)1日現在曜日別利用者数	0		0		0		0		0		
	身障											
	介護認定											0
	(介護)1日現在曜日別利用者数	0		0		0		0		0		
	身障											
8月介護認定内訳	要支援1		2		2		0		3		2	9
	要支援2		3		0		2		2		1	8
	要介護1		5		5		6		3		6	25
	要介護2		0		4		2		3		3	12
	要介護3		6		1		3		3		4	17
	要介護4		0		0		0		0		0	0
	要介護5		0		0		0		0		0	0
	計		16		12		13		14		16	71



6月 女性Aさん 長期入院のため利用終了

7月 女性Aさん 施設入所のため利用終了

※曜日変更の方や週に複数回利用の方もいるため、利用開始、終了の人数と総計は合致しない場合があります。

令和4年度第3回
地域密着型介護老人福祉施設
運営推進会議

1. 施設活動報告
(各種委員会紹介)

報告内容

- ・各種委員会紹介

生活委員会と給食会議 編

生活委員会と給食会議とは

当園における生活委員会とは、利用者に係る日常生活の食事、排泄、入浴を安全で質の高い状態で提供することを目的に活動しています。また、生活委員会は施設内部の設備の清掃管理や設備マニュアル作り、排泄に使用するオムツやパットの選定採用等も行っています。更に生活委員会内では給食会議も同時開催しており、提供される委託業者からの食事内容の改善や厨房内で発生するインシデント・アクシデント等の報告を行っています。

生活委員会と給食会議の主な活動

- 食事・排泄・入浴マニュアルの見直し。
- 年間目標達成に向けた取組の報告。☆
- 施設内清掃状況の確認。
- オムツ・パット種類の見直し(不定期)。
- 選択食のバリエーションの追加要望。☆
- 食事委託業者への意見・要望の提出。☆
- 食事委託業者のインシデント・アクシデントの報告等。

生活委員会

年間目標達成に向けた取組の報告①

生活委員会では年度初めに年間の目標を定め、それを達成するために月ごとに取り組みを報告して、課題点・問題点などを抽出して目標達成を図っています。

令和4年度目標

食事:ゆとりある食事の場の提供

～個々のペースに合わせた食事～

排泄:プライバシーに配慮した対応

～声掛け、視覚～

入浴:くつろげる環境



年間目標達成に向けた取組の報告②

実際に行った取組みの内容の一部を報告させていただきます。



入浴の取組み

- ・視覚的にくつろげる環境づくりを目指し、風呂場に装飾で季節の風景やレトロな物を飾ってみる。
- ・利用者によっては歌をうたいながら入る。入浴後に冷茶を促すことで、一時のくつろぎを得る。
- ・入浴者の希望に応じた湯の温度で入ってもらう。写真や音楽をかけて視覚的、聴覚的に環境を作る。
- ・出来るだけ、入る時間(午前・午後)、温度、湯舟につかるタイミングを入浴者の希望に沿って行う。

等々



取組んだ結果

- ・視覚的・聴覚的な環境を作り、季節感を感じてもらうことができた。音楽を聴くことで昔話をするすることで、昔を懐かしむことがあった。
- ・入浴者によっては、くつろいでいる場合じゃないという意見もあった。
- ・人手がないため、午前中に希望しても入浴出来ない時が多かった。

当園の食事について

はじめに、施設の食事業界では、年々塩分については摂り過ぎない様にと言うことで、他施設では3食の汁物の提供を1食もしくは、2食としているところも増えているそうです。当園では高齢者は味噌汁が好きだからと考え、3食提供を継続しています。（提供には減塩味噌を使用。）

当園の食事は基本的には一汁三菜を心掛け、朝食は1品、ふりかけ味のりにして、魚の量も昼や夕に比べて小さい物を使って軽めにしています。昼はデイサービスを利用している人もいることから、選択食や行事食等も昼に提供しています。そのため、ボリュームもある感じになっています。夕食は、昼食にボリュームのあるものが多いこともあるので、あっさり系にすることが多いです。また、夜はもう寝るだけなのでそこまでのボリューム感はないものとなっています。

管理栄養士より

給食会議

選択食のバリエーションの追加要望

当園の管理栄養士と委託している給食業者とが共同で月3回選択食を考え、利用者が自分でメニューを選ぶことを行っています。選択食は利用者の楽しみでもあるので、マンネリ化しないように定期的に評価し、改善やバリエーションの追加の要望を出させてもらっています。

現在までに提供された選択食の一部

- ・オムライスorご飯とささみフライ
- ・牛丼or海鮮かき揚げ丼
- ・エビピラフor赤魚の白醤油焼き
- ・五目チャーハンorエビのフリッター
- ・ジンギスカン丼orうなちらし丼
- ・ピザトーストorエビリゾット
- ・ソースチキンカツ丼or海老天丼
- ・ネギトロ丼or天津飯

選択食のメニューはどんな食事形態の利用者でも食べてもらえるよう試行錯誤しています。



選択食の写真

ソースチキン
かつ丼



選択食の写真

海鮮丼



選択食の写真

ピザトースト



選択食の写真

オムライス



食事委託業者への 意見・要望の提出①

当園で提供される食事を客観的に見て、利用者の食事の質を向上できるように定期的に話し合っ意見を出しています。今回はその一部を紹介します。

委託業者への意見提出

Q: 付け合わせでレモンが付いているが、レモン汁でもいいのではないかと？自分で絞れない人や食べてしまう人がいる。

A: 盛り付けの見た目を考えるとレモンは添えた方がよい。絞れない人や食べてしまう人にはレモン汁で対応する。

Q: 選択食に柔らかい蒸しパン(チョコやチーズ味)を入れて欲しい。

A: 納品可能業者を探してみる。可能であれば選択食のメニューに追加する。

Q: ブロッコリーとカリフラワーが大きく硬くて食べられない人が多くいた。

A: ゆで時間が短く硬くなったのかもしれない。もう少し小さくする。

食事委託業者への 意見・要望の提出②

客観的な意見やその時の状況からの判断で意見や要望をだすことと、委託業者側もその時の食材で代替を考えるため、情報共有が間に合っていない場合もあるとのこと。

委託業者への意見提出

Q:寒天が細かったり塊があったりする。量が少ないこともある。どのように砕いているのか？統一はできないのか？

A:フードカッターを使用して4秒程度回し砕いている。数秒のため誤差が生まれ大きさが統一できていないかもしれない。塊は取り除くようにしているが、入っていたのであれば、取り除くようにする。量が少ないのは配膳間違えをしてしまった。

Q:かぶそぼろ煮が出たが、鶏肉禁止の方が肉抜きに対応になったため、かぶのみの料理にだった。工夫してほしい。

A:かぶそぼろ煮のそぼろの代替としてはんぺんを入れていたが、かぶとはんぺんの色がどちらも白いため勘違いをしたのではないかと考える。色彩も考慮して代替を考えるようにする。

まとめ

生活委員会では、三大介助と言われる食事、排泄、入浴の質の向上と安全の維持に努めています。利用者の日常生活に係ることであり、一番大切な部分でもあります。幅広い分野で多種多様な人もいるため、日々対応に試行錯誤しています。

介護施設の常識は世間一般では非常識にあたる部分が多く存在し、それはどうすることもできない部分も多々ありますが、その非常識な世界が出来上がらないよう生活委員会は日々活動しています。

ご清聴ありがとうございました。
